

本日の検討事項

～帰還困難区域に関する政府方針を
踏まえた今後の取組～

(第3回 人の復興部会)

平成28年10月



福島県双葉町



テーマ① 必要な支援策

帰還困難区域の取扱いに関する基本的な方針のなかで、

「地元を離れて生活する方々に対して、中長期にわたるきめ細かい支援を行うため、生活再建支援策の強化を検討する。」と示されていますが、

- 今後も続く避難生活において、町民のみなさまにとって、今後も継続が必要な支援はどのようなものでしょうか？
- また、新たに必要な支援はどのようなものでしょうか？

いつもアレで
困ってるのよ
ね～

参考:これまでの双葉町の取組み

【賠償関係】

- ・賠償指針・基準の見直し・拡充の要求
- ・双葉町弁護士との連携
- ・原子力損害賠償紛争解決センター（ADR）の制度拡充を国等に要求

【税の減免等（要望含む）】

- ・各種減免措置
- ・健康保険・医療保険の一部負担金免除
- ・介護保険サービス利用料の免除

【住環境】

- ・住宅復興資金利子補給事業
- ・災害復興住宅融資
- ・住まいの復興給付金制度

【その他】

- ・出産祝金、敬老祝金
- ・高速道路の無料化延長要望



テーマ② 立入規制等に関する必要な見直し

帰還困難区域の取扱いに関する基本的な方針のなかで、

「復興拠点等への立入について、必要な見直しを行う。」と示されていますが、

- 帰還困難区域への一時帰宅・墓参などの際に、どのようなことに不自由さや不便さを感じますか？
- それを解決するには、どのような見直しや改善が必要でしょうか？
- 立入が容易になった場合、防犯強化のほかに、どのような課題や対策が必要になるでしょうか？

こうすれば
もっと良い
のになあ～



現在の立入規制:

- (1) 帰還困難区域への一時立入り
 - ・住所に関わらず住民一時立入車両通行許可証が必要
- (2) 入域可能時間帯
 - ・午前9時～午後4時
- (3) 回数
 - ・1世帯あたり年間30回まで立入りが可能

帰還困難区域の取扱いに関する基本的な方針のなかで、

「区域見直しを行わないことにより、風評被害が残って町の復興が遅れることが決してないよう、国は風評対策などを適切に講ずる。」と示されていますが、

- 風評被害について、見たり聞いたりして知っていることを教えてください。
- 国による対策や支援策としてどのような取組が必要でしょうか。

2016.4.13 毎日新聞

大震災・原発事故から5年たったが、福島県の農林水産物の価格はなかなか戻らない。観光客の来県も震災前の水準を大きく下回っている。風評被害という逆風をどう克服していくのか。



2016.9.19 産経ニュース

韓国 福島産の食品の半分以上を返送 禁輸の対象ではないのに 原発事故後 韓国人の7割近く「日本の水産品は買わない」

テーマ④ 自由なテーマ

- 本日採り上げるテーマに関わらず、自由なテーマで意見交換してください。

例えば、

○今回出された帰還困難区域に関する方針や日々の新聞などのメディアでの報道等について、

どのようなことを考えたり、思ったりしますか？

○避難先での生活や、今後の帰町について、ご家族やほかの町民の方と話をすることはありますか？

どのようなことが話題になりますか？

○「双葉町外拠点(勿来)」等の愛称を考えてみましょう。

など

テーマ⑤ 感想

- 今年度のワークショップ(ワールドカフェ)の感想をお願いします。

